

支局網

|           |                  |
|-----------|------------------|
| 北海道支局(札幌) | 011-261-6062     |
| 東北支局(仙台)  | 022-263-8476     |
| 東海支局(焼津)  | 054-627-3141     |
| 大阪支局      | 06-6131-6021     |
| 長崎支局      | 070-5551-7132    |
| 釜山        | +82-511-256-8400 |

# トマトコーポレーション

## 新本社ビル竣工

### 大阪北堀江に新たな拠点

昨年12月に竣工したトマトコーポレーション新本社ビルは、6階建約50坪の規模、総事業費は約5000万円、1階が駐車場、2～5階が同社オフィス、4階がテナント、5階が調理室・レストランと使用用途が幅広いビルとして完成し、同時に商業空間も充実している。

大阪北堀江に新たな拠点を築いたトマトコーポレーション。昨年12月に竣工した新本社ビルは、6階建約50坪の規模、総事業費は約5000万円、1階が駐車場、2～5階が同社オフィス、4階がテナント、5階が調理室・レストランと使用用途が幅広いビルとして完成し、同時に商業空間も充実している。

オイルサーディンやアンチョビなどの高級水産缶詰を販売するトマトコーポレーションは、高成長を遂げている大阪の食品貿易商社「トマトコーポレーション」(岡本誠司社長)。同社は昨年12月、さらなる事業拡大に向けて、大阪西区北堀江に新本社ビルを建設し、同日日から営業を開始した。特集号では、竣工した新本社ビルの概要とともに、創業書である岡本社長のインタビューなどを交えながら、同社の今後の事業展開を紹介する。



竣工した新本社ビル

### 岡本社長インタビュー

#### 「これからの社業の発展を通じて社会に貢献」

創業から25年の節目を迎えたトマトコーポレーション。2023年2月21日、本社ビルで社長インタビューが行われた。岡本社長は、創業25周年を迎えるにあたり、今後の社業の発展を通じて社会に貢献することを目指すと語った。



トマトコーポレーションの社長インタビュー。創業から25年の節目を迎えたトマトコーポレーション。2023年2月21日、本社ビルで社長インタビューが行われた。岡本社長は、創業25周年を迎えるにあたり、今後の社業の発展を通じて社会に貢献することを目指すと語った。

### 流行の発信地、大阪・北堀江から食の新たなトレンドを発信



美しくライトアップされた新本社ビル (写真提供: まこと建設)

「さらなる飛躍への原動力に」岡本社長を語った。同社は、創業25周年を迎えるにあたり、今後の社業の発展を通じて社会に貢献することを目指すと語った。また、大阪・北堀江から食の新たなトレンドを発信するに力を入れるとしている。

#### 岡本社長プロフィール

1964年大阪生まれ。86年佛教大学(京都市)卒業後、複数の転職を経たのち、98年トマトコーポレーションを創業。「100円カニ缶」を開発し大ヒット商品となるなど事業を拡大。昨年12月待望の新本社ビル竣工とともに創業25周年を迎えた。また、2020年から日本赤十字社への寄付活動を展開し、3年連続で法人・個人として紺綬褒章を受章している。

#### 大ヒット商品「100円カニ缶」を生んだ岡本社長が、熱く語るビジネスエッセイ!

岡本社長は、創業25周年を迎えるにあたり、今後の社業の発展を通じて社会に貢献することを目指すと語った。

#### 「これからの社業の発展を通じて社会に貢献」

創業から25年の節目を迎えたトマトコーポレーション。2023年2月21日、本社ビルで社長インタビューが行われた。岡本社長は、創業25周年を迎えるにあたり、今後の社業の発展を通じて社会に貢献することを目指すと語った。

#### 岡本社長「紺綬褒章」を受章

法人・個人として受章。3年連続。トマトコーポレーションは、創業25周年を迎えるにあたり、今後の社業の発展を通じて社会に貢献することを目指すと語った。



#### 岡本社長「紺綬褒章」を受章

法人・個人として受章。3年連続。トマトコーポレーションは、創業25周年を迎えるにあたり、今後の社業の発展を通じて社会に貢献することを目指すと語った。

### トマトコーポレーション25年の歩み

トマトコーポレーションは、創業25周年を迎えるにあたり、今後の社業の発展を通じて社会に貢献することを目指すと語った。また、大阪・北堀江から食の新たなトレンドを発信するに力を入れるとしている。



トマトコーポレーションは、創業25周年を迎えるにあたり、今後の社業の発展を通じて社会に貢献することを目指すと語った。



人気商品のアンチョビ缶とオイルサーディン